

平成 15 年 4 月 14 日

各 位

病害虫防除所長

病害虫発生予察情報について
平成 15 年度病害虫発生予察技術情報資料第 1 号を送付します。

ピーマン、シシトウの抵抗性品種を侵す新しい病原型の PMMoV (旧称：TMV トウガラシ系統) の発生について

1. 対象作物 促成ピーマン、シシトウ

2. 発生経過

- (1) 大方町、土佐市、芸西村、南国市、須崎市の施設栽培ピーマン、シシトウにおいて、みはた1号・2号、トサヒメR、土佐じしピューティーなどの抵抗性品種を侵す PMMoV の新病原型株の発生が見られており、一部地域では増加傾向にある。
- (2) 新病原型株の発生は PMMoV 感受性品種と抵抗性品種を混植または同時栽培している場合に発生している事例が比較的多く確認されている。

3. 諸性質

- (1) 新病原型 PMMoV は従来の PMMoV とは ELISA 等の血清学的診断法では区別できない。
- (2) 新病原型 PMMoV は従来の PMMoV と同様に土壌伝染、種子伝染し、伝染率に明らかな差は認められない。
- (3) 新病原型 PMMoV には全身モザイクを生じるタイプと、全身えそを生じるタイプが存在する。

4. 防除対策

- (1) PMMoV 感受性品種と抵抗性品種を混植または同時栽培をさける。
- (2) ほ場で発生しているウイルスに応じた抵抗性品種を栽培する。なおピーマン、シシトウ各品種のウイルスに対する抵抗性の有無については表 1 を参考にする。

抵抗性打破によるえそ



表1 ピーマン、シシトウ自品種のトバモウイルスに対する抵抗性

品種名	新称	TMV	ToMV	TMG MV	PaMMV	PMMoV
	旧称	TMV普通系統	TMVトマト系統	TMV U系統	PaMMV	TMVトウガラシ系統
京波		R	R	R	S	S
京ゆたか		R	R	R	S	S
土佐ひかりD		R	R	R	S	S
トサヒメ		R	R	R	S	S
みはた1号		R	R	R	R	R
みはた2号		R	R	R	R	R
トサヒメR		R	R	R	R	R
土佐じし		S	S	S	S	S
ししほまれ		R	R	R	S	S
つばきグリーン		R	R	R	S	S
土佐じしピューティー		R	R	R	R	R

S: 感受性 R: 抵抗性

写真については病害虫防除所ホームページ (<http://www.nogyo.tosa.net-kochi.gr.jp/byoki/boujoshou/index.html>) にカラー写真を掲載しています。

担当：病害虫防除所 下元 088-863-1132 Fax088-863-7470